

Program Notes

バッハ

主よ人の望みの喜びよ

ヨハン・セバスティアン・バッハ作曲の合唱曲。教会カンタータ『心と口と行いと生活で』の中の一曲で、結婚式の定番曲としても有名。

モーツァルト

フィガロの結婚より「序曲」

『フィガロの結婚』は、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトが30歳の頃に作曲したオペラで、彼のオペラの中でも屈指の人気を誇る。物語は、ロッシーニのオペラ『セビリアの理髪師』の続きとなるもの。

モーツァルト

フルート四重奏曲 ニ長調 K.285

『フルート四重奏曲』は、1777年から1786年にかけてモーツァルトが作曲した室内楽曲。第1番から第4番まで全4曲あり、特に第1番(K.285)が広く知られている。

チャイコフスキー

「くるみ割り人形」より 花のワルツ

『くるみ割り人形』は、「白鳥の湖」「眠れる森の美女」と共に、チャイコフスキーの三大バレエ曲とされる。中でも「花のワルツ」はとても華やかな曲で、ピアノの発表会やテレビコマーシャルなどで幅広く親しまれている。

マスカーニ

オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲

『カヴァレリア・ルスティカーナ』は、イタリアの小説家、ジョヴァンニ・ヴェルガによる戯曲(1884年初演)に基づいて作曲した1幕物のオペラ。題名は「田舎の騎士道」という意味。

ドップラー

「ハンガリー田園幻想曲」

フランツ・ドップラーが作曲したフルートと管弦楽のための作品。ドップラーがブダペスト歌劇場のフルート奏者を務めていた時期の作品といわれ、ドップラーの代表作として最もよく演奏される。